



加藤 明由 議員 新しい風やとみ

問 JR 弥富駅事業は解約し中止を

答 適切に事業を進めている

問 JR 弥富駅に建てた電柱の工事写真は公開できるか。

答 〔都市整備課長〕 公開できない。

問 できない理由は。

答 提出資料対象外であるため。

問 名鉄の工事代金の値上げはないか。

答 概算総額の増額はないが、物価変動等で変更の可能性はある。

問 名鉄への対応は。

答 引き続き、工事費削減項目を検討。

問 令和 7 年 1 月 21 日付けの設計変更通知書の内容を把握し、現地確認をしたか。

答 資料で確認している。現地確認は規定がないため、進捗状況の確認時に行っている。

問 具体的な工事内容と金額は。

答 雨量計ケーブルの移設で 51 万 3 千円。

問 この 50 万円の工事費は、実際の工事内容と異なるのでは。

答 JR に確認済み。雨量計設備移設としてケーブルの移設を行ったもの。

問 配線の移設に 50 万円は異常に高い。市長の見解は。

答 〔市長〕 国の定めたルールに基づき、適切に事業を進めている。



▲ JR 弥富駅構内の雨量計

問 孫宝土地改良区の職務権限は

答 事務局より承諾を得たもの

問 孫宝排水土地改良区が管理する水路に、土砂の投棄を承諾できる法的権限を有する関係者は誰か。

答 〔産業振興課長〕 孫宝排水土地改良区事務局に対し工事内容を説明し、承諾を得ている。

問 土砂が宝川の川底に流れるが問題はないか。

答 必要な工事であり、問題ない。

問 福田川は 7 千万円の税金で浚渫している。右の写真に対する市長の感想は。

答 〔市長〕 福田川は、堆積土砂があったため浚渫している。宝川については課長の答弁どおりである。



▲福田川の浚渫工事